

楽しく学ぼう！大阪府消費者フェア 2024 開催報告

会場参加者数(延べ)2,115人 ウェブ閲覧者数(延べ)1,847人！

大阪府消費生活センターでは、平成3年度から毎年、多くの府民の方々に消費者問題についての理解を深めていただくため、消費者団体および事業者団体、行政等、多様な主体が連携し、消費生活に関するさまざまな情報をわかりやすく提供する、府民参加型イベント「大阪府消費者フェア」を開催しています。令和6年度も咲洲庁舎1階フェスパでの会場開催とウェブ配信の併催し、消費者団体19団体、事業者団体・行政26団体、会場とウェブを合わせて45団体にご出展いただきました。今回もチラシやX(旧ツイッター)、メールマガジン等で周知をした結果、たくさんの方にご参加(閲覧)していただくことができました。



(消費者フェアチラシ表紙)

6月に開催した「大阪府消費者フェア2024実行委員会」において、今年度のテーマは『楽しく学ぼう！大阪府消費者フェア2024～人に、環境に、社会に「やさしい」を見直そう～』に決定しました。

モノやサービス、エネルギー等を消費するわたしたちの日々の行動が、生産や廃棄など世界中にさまざまな影響を与えていることから、大阪府消費者フェアに参加して、「人に、環境に、社会にやさしい行動」を見直すきっかけにいただき

たいという思いが込められています。

会場では、消費者団体による活動紹介や、日頃の研究成果のパネル展示、手づくり作品のコーナーや事業者団体・行政等による体験コーナーなどに、ご参加いただきました。

会場の各コーナーの参加人数は、延べ2,115人、消費者フェアのウェブページの閲覧数は延べ1,847人、合計3,962人と多くの方に“楽しく学んで”いただきました。

会場開催では、29団体が出展

10月26日(土)11時から15時まで、大阪府の咲洲庁舎1階のフェスパにて、開催しました。会場では、「ステージコーナー」「啓発コーナー」「体験コーナー」を設けました。

「ステージコーナー」では、参加いただいた消費者団体および事業者団体・行政の団体紹介をインタビュー形式で行いました。そのほか、もずやんと記念撮影タイム、大阪府警察生活安全指導班による消費者トラブル寸劇、消費生活〇×クイズを行い、大いに盛り上がりました。特に消費生活〇×クイズでは、契約の成立時期についてのクイズを出題したところ、「間違えた」「知らなかった」という声がありました。



(消費生活〇×クイズ大会の様子)

「啓発コーナー」では、消費者団体および事業者団体・行政それぞれの日頃の研究成果や暮らしに役立つ情報などを展示・紹介していただきました。今年度は、新たな試みとしてデジタルサイネージによる展示・紹介を行いました。



(啓発コーナーの様子)

「体験コーナー」では、空き瓶・ペットボトル・牛乳パックなど身の回りにあるものを使ったエコ工作や手芸、巨大ジェンガによる消費者教育啓発プログラムなどの出展があり、お子様から大人の方まで楽しくご参加いただきました。



(体験コーナーの様子)

また、会場でアンケートにご回答いただいた方に、抽選でもずやんグッズなどの景品をプレゼントしました。さらに「体験コーナー」、「啓発コーナー」のパネルクイズやシールラリーなどにチャレンジいただいた方には、防災グッズや便利グッズなどが当たる抽選に参加できたため、熱心に会場を回られる方も多数いらっしゃいました。

ウェブ開催では、29 団体が出展

今年度は 10 月 18 日(金)から 11 月 11 日(月)までの間、ウェブプログラムを配信しました。

「啓発コーナー」では、消費者団体および事業者団体・行政等が調査・研究した消費生活に役立つ情報を掲載し、多くの方にご覧いただきました。

また、ウェブプログラムでもアンケートを実施し、回答いただいた方の中から抽選で 5 名に、もずやんグッズ等の景品を贈りました。



(ウェブ配信トップページ)

会場とウェブの連動企画

会場内に隠れている文字を持った 4 体のもずやんを探し、文字を集めて完成した言葉とウェブのアンケートにご回答いただいた方に、ウェブアンケート抽選の当選確率が 2 倍にアップする企画を行いました。



(もずやんをさがそう！ 案内看板)

消費者市民社会の構築に向けて

今後も、消費者市民社会の構築に向けて、府内市町村や消費者団体、事業者、大学生など、多様な主体と連携しながら、消費生活に関する情報をわかりやすく提供できるように努めます。

最後に、フェアの開催に当たりご協力いただいた皆様から感謝申し上げます。

(大阪府消費生活センター)